

G3西タンク連結弁グランドにじみについて

2018年05月31日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

TEPCO

1. 事象概要

平成30年5月21日 11時20分頃 ストロンチウム処理水を貯留するG3西タンクエリアにおいて、タンク間の連結弁グランド部に「にじみ」が発生していることを協力企業のタンク巡視委託員が発見した。

当該部については運転員により堰内への漏えいが無いことを確認した後、グランド増し締め、拭き取りを実施し、にじみが止まったことを確認した。

2. 時系列

平成30年5月21日（月）

- | | |
|--------|---|
| 11:20頃 | 委託員よりG3西タンク連結弁グランド部3カ所に、にじみがある旨復旧班長へ連絡有 |
| 11:25 | 運転員2名が現場へ出向 |
| 11:30 | G3西タンク水位及びタンク堰内のレベルに変動がないことを確認 |
| 11:50 | 運転員により、にじみは3カ所。にじんだ水は弁カバー上部（保温材用板金）に留まり堰内への滴下は無いことを確認 |
| 12:13 | 当該弁のグランド増し締め、拭き取りを実施した結果、にじみの停止確認 |

3. 原因

5月19日にALPSで処理するため、当該弁を含む22個を「全閉」から「全開」にしたことにより弁状態が変化したためと推定。

4. 至近の点検状況

昨日の5月20日14時頃に実施したパトロールにおいては異常はなかった。

5. 対応

- ・グラウンド部の増し締め実施。
- ・二回目の巡視にて状況確認を実施し、異常が無いことを確認した。

(参考) G3西タンクの状況

- ・貯留水：ストロンチウム処理水
- ・グルーピング数：11タンク（連結弁22個）
- ・タンクレベル：≒9040mm
- ・堰内雨水水位：120mm

